

# 京都府 亀岡市

亀岡市安町野々神8番地  
担当課:健康福祉部社会福祉課  
〒621-8501  
☎0771-25-5030 FAX0771-24-3040  
<http://www.city.kameoka.kyoto.jp>

## 本市のデータ

- (1)面積 224.90km<sup>2</sup>  
(2)人口 (人)

35国調	12国調	17国調	平23.5.31住基
42,355	30,625	32,455	93,316
65歳以上人口比率(H23.5.31)			20.8%

- (3)世帯数

35国調	12国調	17国調	平23.5.31住基
8,757	30,625	32,455	37,070

- (4)沿革

昭30.1.1合併(市制施行) 南桑田郡1町15カ村合併  
平21.3.1 日本初のWHOセーフコミュニティ認証を取得



## 本市の概要

京都市の西となりに位置する亀岡市は、隣接する京都市とJR山陰本線・国道9号・京都縦貫自動車道などで結ばれ、また大阪府とも隣接しており、京都市へは電車でも車でも約20分、大阪市へは約1時間と、京阪神都市圏とのすぐれたアクセスと、豊かな緑に囲まれた快適な生活空間を有し、現在は京都府内3位の人口を有している。

豊かな自然が育んだきれいな地下水を水源とする亀岡市の水道水は、厚生省の「おいしい水研究会」で「おいしい水道水」に選出されている。これは人口5万人以上の都市で、京都府では亀岡市だけである。

京都府内有数の農地を有する亀岡市は、京に都が置かれる以前の奈良時代から豊穡の地として注目されている。また、足利尊氏や明智光秀は丹波・亀岡の地から動き、日本の歴史を変えている。

京都・嵯峨からの観光トロッコ列車や、嵐山へ急流を一気に下る保津川下り、京都の奥座敷としての湯の花温泉があり、1年を通じて、多彩なイベントやにぎやかで華麗な祭りが行われる。



## 支援に向けての取り組み状況

### <対策の方針・目標>

わが国ではこの10年以上、年間自殺者数は3万人を超え、その後も高い水準で推移しており、亀岡市でも社会的な自殺の未然防止対策を重点課題と位置付け、取り組みを開始した。亀岡市では、特に自殺の背景には、「健康問題」(うつ病等の精神的疾患)と「経済・生活問題」(多重債務問題等)にあることに注目し、これを同時並行的に解決改善していくために、支援プログラムを策定し、相談・支援体制の構築を図っている。

## <具体的な取組み>

### (1)総合的な取組の推進及び関係機関との連携

○H22年7月1日

「安全・安心いのちのネットワーク会議」を設置  
(構成:庁内14部署)

○H23年7月1日

「セーフコミュニティかめおか自殺対策委員会」を設置  
(構成:8団体)



### (2)相談・支援体制

○H22年7月1日～

<多重債務解決支援プログラム>

債務整理から生活再建までの相談を、京都司法書士会と連携して対応する。

○H22年7月1日～

<精神保健福祉支援プログラム>

H23年5月1日より専門職員を配置。

精神障害者又は精神疾患を持つ可能性のある者について、社会的な自立を促進するための支援を行う。

### (3)啓発活動

○自殺予防週間(H22年9月10日～16日)

市役所及び関係機関にポスターを掲示

○自殺対策強化月間(H23年3月)

①自殺予防街頭啓発

JR駅前です自殺予防街頭啓発

相談窓口チラシとポケットティッシュを配布し、自殺予防、相談窓口のPR。

②啓発グッズ(ティッシュ等)を市役所内に設置



### (4)職員研修

○H23年1月25日

(1)講演 ～私たちは自殺とどう向き合うか～

講師:NPO法人こころのカフェきょうと 代表 石倉 紘子氏

(2)講演 ～父と兄の人生とこれからの願い～

講師:亀岡市在住 高谷 直美氏(自死遺族)

